

第 25 期

事業報告書および決算書

株式会社夢京橋



# 事業報告書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

## 事業の概況

令和3年度の夢京橋あかり館の入館者は、52,657人(前年比89.19%)、年間売上高は、17,635,902円(前年比80.4%)、1人当り購入額は、1,612円(前年1,818円)、購入率は、20.7%(10,938人/52,657人)となった。

また、海外観光客入館者は107人(前年度比44.9%)、免税売上は0円(前年0円)で、前年同様に渡航規制による減少が続いている。

2階まちなか博物館の観覧者数は、741人(前年比10.5%)となったが、これは前年の観覧者数7,006人の内6,175人が、ひこねイチチケット利用者であったことから、単年の誘客キャンペーン効果がなくなったものであると思料している。博物館ショップの売上高は、717,968円(前年比83.01%)、1人当たり購入額は、1,620円(前年1,568円)となった。

キャンドルクラフトの利用者数は、297人(前年度比148.5%)、売上高は、351,496円(前年比138.6%)となった。

このように、長引く新型コロナウイルス感染症の影響で、夢京橋あかり館全体の入館者数、売上高とも、前年度の数値を下回る結果となったが、「土産の基本は土産」の考えのもと、「地元産品製販プロジェクト」を継続して進めてきた。また、地域のあらゆる「物」や「事」を、観光資源として活かし、地元産品を商品化することで、地域における商品調達率の向上と地域内の観光収入を増やすことに努めてきた。

今後も、これらの土産商品が、夢京橋あかり館の収益の柱となるように育て、「彦根土産」としての知名度を上げ、登録商標の「彦根桜」の普及に努める。

また、引続き地元産品の企画・商品化を行い、来場者の購買意欲を高めるとともに、観光客の増客を図る取組を進めたい。

# 決算報告書

---

第25期

自 令和 3年 4月 1日  
至 令和 4年 3月 31日

株式会社 夢京橋  
滋賀県彦根市本町二丁目 1 番 3 号

## 貸借対照表

株式会社 夢京橋

令和 4年 3月 31日 現在

単位：円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【 流動資産 】</b>	<b>【 20,120,331 】</b>	<b>【 流動負債 】</b>	<b>【 3,177,578 】</b>
現 金	557,835	買 掛 金	221,556
預 金	10,147,483	短 期 借 入 金	1,668,000
売 掛 金	569,941	未 払 金	741,792
商 品	8,286,117	未 払 法 人 税 等	72,200
貯 蔵 品	554,587	預 り 金	83,030
未 収 入 金	4,368	仮 受 金	2,700
<b>【 固定資産 】</b>	<b>【 1,989,932 】</b>	未 払 消 費 税 等	388,300
(有形固定資産)	( 779,885)	<b>【 固定負債 】</b>	<b>【 969,000 】</b>
建 物 附 属 設 備	556,267	長 期 借 入 金	969,000
工 具 器 具 備 品	53,141	<b>負債合計</b>	<b>4,146,578</b>
造 作	170,477	<b>純資産の部</b>	
(無形固定資産)	( 1,130,047)	<b>【 株主資本 】</b>	<b>【 17,963,685 】</b>
電 話 加 入 権	152,880	資 本 金	10,000,000
ソ フ ト ウ エ ア	977,167	(利益剰余金)	( 8,663,685)
(投資その他の資産)	( 80,000)	利 益 準 備 金	93,000
出 資 金	80,000	そ の 他 利 益 剰 余 金	8,570,685
		別 途 積 立 金	11,000,000
		繰 越 利 益 剰 余 金	△ 2,429,315
		自 己 株 式	△ 700,000
		<b>純資産合計</b>	<b>17,963,685</b>
<b>資産合計</b>	<b>22,110,263</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>22,110,263</b>

## 損益計算書

株式会社 夢京橋

自 令和 3年 4月 1日  
至 令和 4年 3月 31日

単位：円

科 目		金 額	
<b>【 純 売 上 高 】</b>			
商 品 売 上		17,284,406	
ク ラ フ ト 売 上		351,496	
受 託 業 務 収 入		10,190,007	27,825,909
<b>【 売 上 原 価 】</b>			
期 首 棚 卸 高		8,273,485	
仕 入 高		10,631,039	
当 期 指 定 管 理 費 用		8,136,859	
* * 合 計 * *		27,041,383	
期 末 棚 卸 高		△ 8,286,117	18,755,266
	<b>売 上 総 利 益 金 額</b>		<b>9,070,643</b>
<b>【販売費及び一般管理費】</b>			<b>13,350,665</b>
	<b>営 業 損 失 金 額</b>		<b>△ 4,280,022</b>
<b>【 営 業 外 収 益 】</b>			
受 取 利 息		177	
受 取 配 当 金		1,500	
雑 収 入		1,629,932	1,631,609
<b>【 営 業 外 費 用 】</b>			
支 払 利 息 割 引 料		34,030	34,030
	<b>経 常 損 失 金 額</b>		<b>△ 2,682,443</b>
<b>【 特 別 利 益 】</b>			
固 定 資 産 売 却 益		19,072	
貸 倒 引 当 金 戻 入 益		8,800	27,872
	<b>税 引 前 当 期 純 損 失 金 額</b>		<b>△ 2,654,571</b>
	法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		72,532
	<b>当 期 純 損 失 金 額</b>		<b>△ 2,727,103</b>

## 販売費及び一般管理費

株式会社 夢京橋

自 令和 3年 4月 1日  
至 令和 4年 3月 31日

単位：円

科 目	金 額
給 与 手 当	6,550,046
法 定 福 利 費	930,401
福 利 厚 生 費	189,414
旅 費 交 通 費	80,914
通 信 費	133,895
交 際 費	27,860
減 価 償 却 費	810,118
賃 借 料	45,240
保 險 料	58,034
修 繕 費	17,900
水 道 光 熱 費	334,550
燃 料 費	779
消 耗 品 費	444,401
租 税 公 課	24,500
運 賃	53,999
事 務 用 品 費	812,591
広 告 宣 伝 費	65,031
諸 会 費	141,000
新 聞 図 書 費	24,546
警 備 保 障 費	51,752
会 議 費	8,460
施 設 使 用 料	923,319
販 売 促 進 費	22,150
支 払 手 数 料	1,208,936
地 代 家 賃	230,187
雑 費	160,642
合 計	13,350,665

## 指定管理費用報告書

株式会社 夢京橋

自 令和 3年 4月 1日  
至 令和 4年 3月 31日

単位：円

科 目	金 額	
【 指 定 管 理 人 件 費 】		
賃 金	5,478,918	
共 済 費	525,859	6,004,777
【 指 定 管 理 費 用 】		
通 信 費	174,000	
使用料及び賃借料	201,820	
修 繕 費	7,000	
水 道 光 熱 費	1,296,417	
消 耗 品 費	25,245	
警 備 委 託 料	223,600	
消防用設置点検委託料	149,800	
冷暖房設備保守点検委託料	54,200	2,132,082
指 定 管 理 費 用		8,136,859
当 期 指 定 管 理 費 用		8,136,859



## 株主資本等変動計算書

株式会社 夢京橋

自 令和 3年 4月 1日  
至 令和 4年 3月 31日

単位：円

	株主資本							純資産合計
	資本金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計		
		利益準備金	その他利益剰余金	繰越利益剰余金				
当期首残高	10,000,000	93,000	10,000,000	1,297,788	11,390,788	△700,000	20,690,788	20,690,788
当期変動額								
当期純利益(損失)	0	0	0	△2,727,103	△2,727,103	0	△2,727,103	△2,727,103
その他	0	0	1,000,000	△1,000,000	0	0	0	0
当期変動額合計	0	0	1,000,000	△3,727,103	△2,727,103	0	△2,727,103	△2,727,103
当期末残高	10,000,000	93,000	11,000,000	△2,429,315	8,663,685	△700,000	17,963,685	17,963,685

## 個別注記表

株式会社 夢京橋

自 令和 3年 4月 1日  
至 令和 4年 3月 31日

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法  
たな卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産 定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法）を採用しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

その他  
リース取引の処理方法  
「リース取引に関する会計基準」及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっています。  
なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

### 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 2,051,449円

### 株主資本等変動計算書に関する事項

発行済み株式の種類及び総数に関する事項

発行済み株式	
普通株式	
前期末株式数（発行済普通株式）	186株
当期増加株式数（発行済普通株式）	0株
当期減少株式数（発行済普通株式）	0株
当期末株式数（発行済普通株式）	186株

自己株式の種類及び株式数に関する事項

自己株式	
普通株式	
前期末株式数（発行済普通株式）	14株
当期増加株式数（発行済普通株式）	0株
当期減少株式数（発行済普通株式）	0株
当期末株式数（発行済普通株式）	14株